

安威川ダムJV通信



安威川ダムJV
Vol.1.7

発行：大林組・前田建設工業・奥村組・日本国土開発 特定建設工事共同企業体 安威川ダムJV工事事務所一同

topics

工事現場トピックス

4号工事用道路の法面施工が完了。



仮排水路呑口部施工中



平成二十七年四月二十二日にダム堤体左岸の岩盤にて、試験発破を実施しました。現在、大型重機を用いて、堤体基礎掘削を進めていますが、それでも歯がたたない固い岩盤が出現し、効率的な掘削が困難になったためです。今後、工事の進捗状況により、掘削困難な地盤がある時は発破作業を行ってまいります。ダム近隣の皆様には今後、ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解、ご協力のほど宜しくお願い致します。

ダム堤体左岸にて
試験発破を行う

現在、堤体左岸部、右岸部において掘削作業及び、土砂運搬作業を進めております。今後、作業をより効率化するために、現在、多くの土砂を運搬できる五〇トンダンプを組み立てております。稼働開始は五月中旬を予定しております。台数は五台です。資料館に展示しているタイヤと同じサイズのものを使用します。今後、資料館からも稼働の様子が見ることができそうですので、ご期待下さい。



重機（五〇トンダンプ）
組立作業



田淵 政彦 たぶちまさひこ
日特建設 株式会社

現場の達人 vol.7

毎号リレー方式で、安威川ダムJV工事事務所の「現場の達人」を紹介します。

はじめまして。日特建設株式会社の田淵と申します。主にダム・道路トンネル・導水路トンネルにてグラウト工事に携わってきまして、経験年数は二十七年になりました。ここ安威川ダム建設工事においても仮排水路内のグラウト工事を担当しています。グラウト工事の主な目的は、ダムに貯めた水が岩盤を通して逃げる（漏水）ことを抑制すること、ダム堤体敷きの掘削による基礎岩盤の緩みを改善することです。地味な仕事ですが、ダムの安全・安定に一翼を担っている仕事です。工事完成まで、長い道のりですが、環境・安全・品質第一に工事を進めてまいりますので、今後ともご理解とご協力のほど、よろしくお願致します。



ダム工事を支える重機たち。

【今月の重機】

今月の重機は〇・七立方メートル級のストレンジャーです。すくう機能と掴む機能を持ち合わせたストレンジャーバケットをバックホウに装着しています。本現場では人力による伐採作業を行った後、ストレンジャーにて除根・集積及びパイロット道路の造成を行っています。



今月よりロック材の仮置きもはじまり、十トンダンプの往来が多くなります。近隣の皆様には発破作業と共にご迷惑をお掛け致しますが、ご理解、ご協力のほど宜しくお願い致します。工事の予定や進捗状況など、安威川ダムファクトリーで立ち上げた、総合情報サイトで順次更新しておりますので、ご自宅から、スマホから状況をご確認下さい。



大林組・前田建設工業・奥村組・日本国土開発
安威川ダムJV工事事務所一同
特定建設工事共同企業体
情報サイト (URL <http://www.aiyawajp/>)